

令和8年コウナゴ曳網調査結果 (第4報)

令和8年3月12日
福島県水産海洋研究センター

【相馬海域】

1 調査日

令和8年3月11日

2 調査定点

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 55m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)
水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 1)

7.8°C~8.1°C

(2)コウナゴ採捕数(図 1)

1 定点あたり 0~26 尾 (合計 31 尾) のコウナゴが採集されました。
前回調査時(2月20日、0~56尾、合計 58尾)と比較して、減少しました。

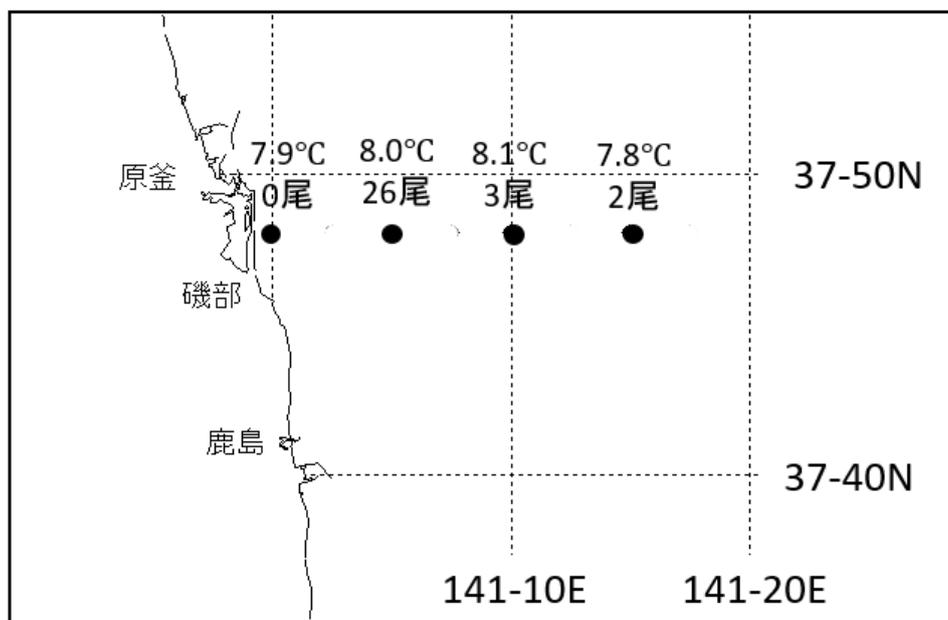


図1 コウナゴ採捕数

(3)コウナゴ全長(図2)

全長範囲：10.6～37.0mm

全長14mm前後、20～30mm程度のコウナゴが採集されました。

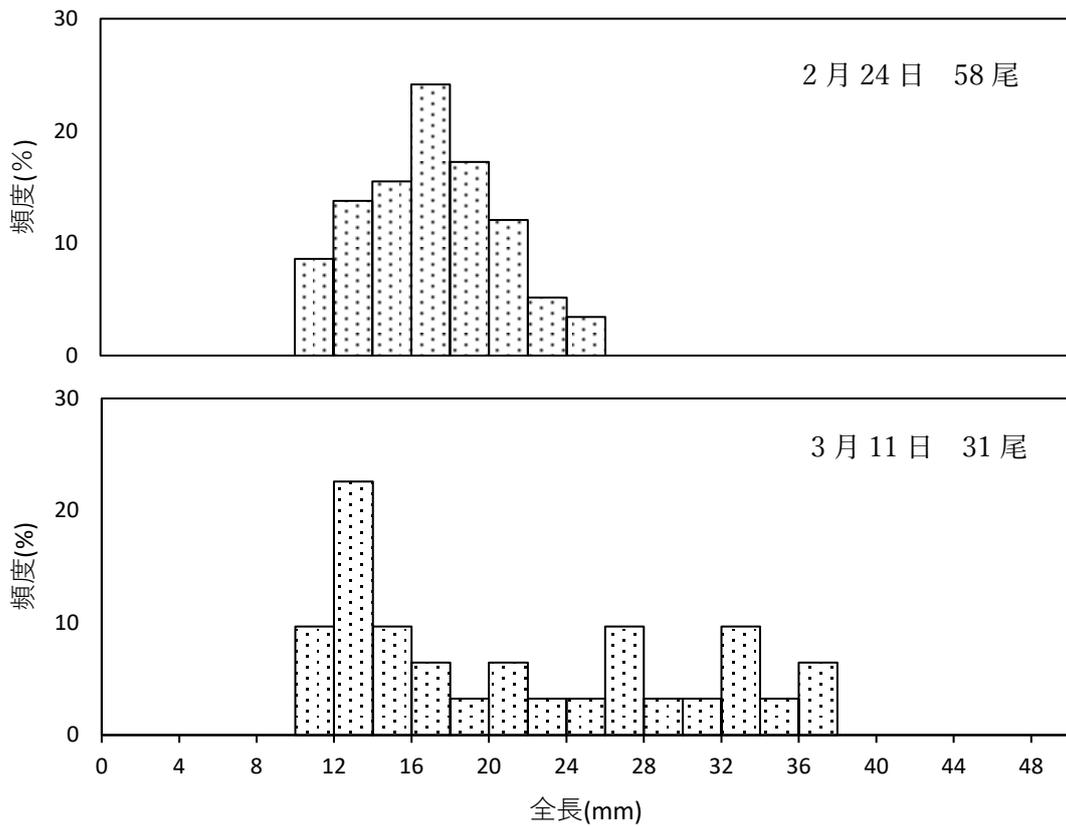


図2 コウナゴの全長組成

(4)過去の調査結果との比較

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています（図 3）。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図 4 に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

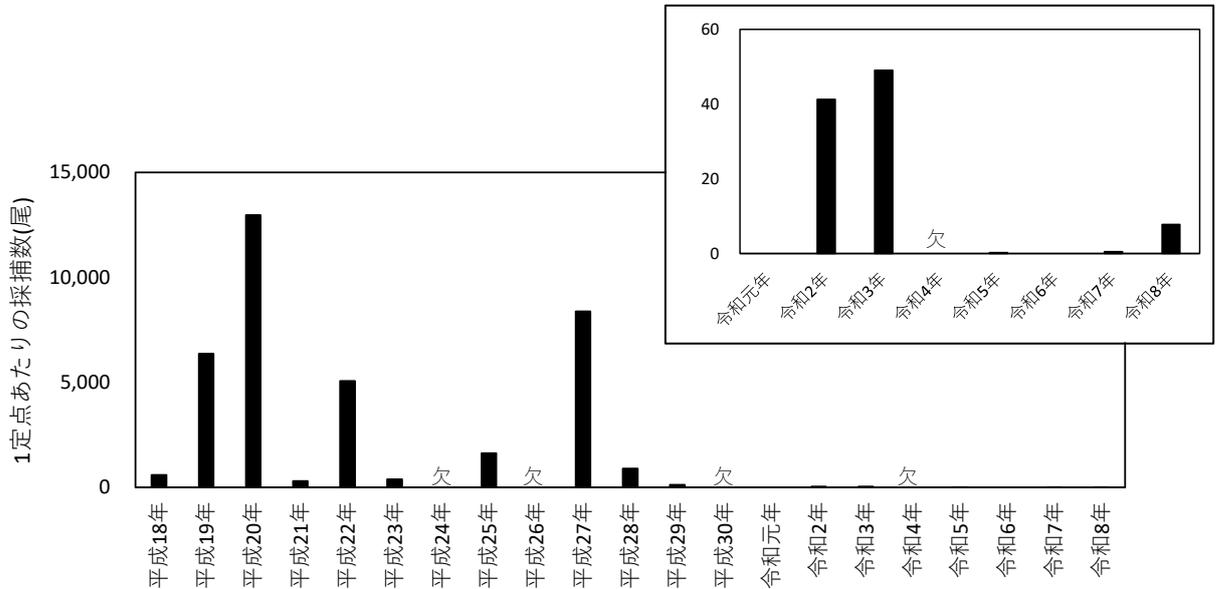


図 3 相馬海域における 1 定点あたりの採捕数(3月平均)

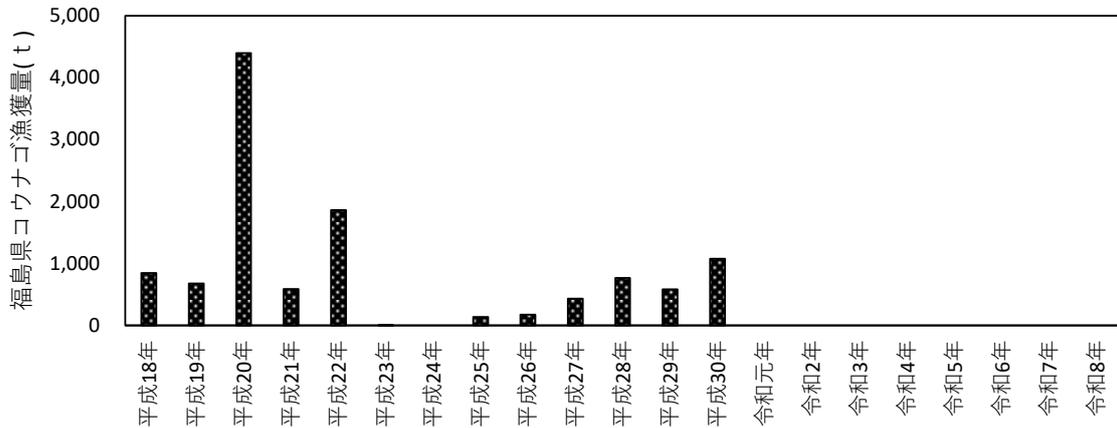


図 4 福島県の年別コウナゴ漁獲量